



「ぐんま・すき焼きプロジェクト2018」が本格始動！

～ぐんま・すき焼きアクション2018×都内老舗すき焼き店「伊勢重」～

「群馬県産食材100%のすき焼き」マスコミ関係者試食会

■期日：11月13日(火)

■場所：日本橋 和牛すき焼き 伊勢重(東京都中央区日本橋小伝馬町14-9)

■主催：ぐんまブランド推進課

■内容：群馬県×伊勢重コラボメニューのプレゼン、試食会、フォトセッション

■老舗とのコラボメニューをマスコミ関係者にプレゼン！

本県は、県内農畜産物ですき焼きの材料が全て揃う「すき焼き自給率100%」の県として、平成26年9月に「すき焼き応援県」を宣言し、「すき焼き」を全国に発信しています。その取組の一環として、今年度も明治2年創業で都内最古のすき焼き店である「日本橋 和牛すき焼き 伊勢重」とコラボし、本県産食材100%の特別企画コース「上州」が期間限定のコラボメニューとして提供されます(提供期間：平成31年1月22日(火)～2月12日(火))。

この「上州」の提供に先立ち、11月13日に都内マスコミ関係者に向けた試食会が同店にて開催されました。試食会では、ぐんまブランド推進課長と「伊勢重」の宮本社長、そして「好き好き！すき焼き大使」のぐんまちゃんによりコラボメニューのプレゼンが行われました。また、特別ゲストとして林家つる子さんに参加していただき、試食会に華を添えていただきました。その後、試食の提供と各食材に関する説明などが行われ、参加者は試食を味わいながらも、細かくメモするなど熱心に取材を行う様子が見られました。参加者には、有名雑誌の編集者やネットニュースの記者等もいたことから、今回の試食会をきっかけに「ぐんまのすき焼き」の認知度の向上が期待されます。

特別企画コース「上州」の内容

提供期間：平成31年1月22日(火)～2月12日(火)

内容

- ・食前に群馬の梅酒(利根郡川場村の土田酒造「雪国光 梅酒」)
- ・牛佃サンド、さくら煮、焼豚(伊勢重逸品の盛合)
- ・角煮編ミニトマト添え(ちよつと評判、トマトも群馬産)
- ・伊勢重目利きセレクトのぐんますき焼き(和牛、野菜、卵すべて群馬産)
- ・生ハムサラダ(とろける美味しさ群馬の生ハム、はちみみなかみ)
- ・うどん(赤城山麓雑味麺匠「点心うどん」)
- ・香の物
- ・アイスクリーム(低温殺菌牛乳のパナアイス島の菓パウダーかけ)

価格：7,500円(税・サービス料別)

※4名以上3日前までの予約のみ

※お一人様プラス500円にて群馬県産卵を使用したすき焼き風味牛佃おじやに変更可



ぐんまちゃんと林家つる子さんがコラボメニュー「上州」をPR

■ギネス世界記録に挑戦して「ぐんまのすき焼き」を世界へ発信！

群馬県産農畜産物の魅力の結晶である「すき焼き」をPRするため、「ぐんま・すき焼きアクション2018」では様々な取組を実施しています。

なかでも、今年で2回目の開催となる「オールぐんま de すき焼きまつり」(11月25日(日)開催)では、メインイベントとしてギネス世界記録を目指す「すき焼きサーブ」が開催されます。本イベントでは、1時間以内に600人以上にすき焼きを提供(サーブ)することで、「1時間で最も多く提供されたすき焼き」としてギネス世界記録への認定を目指します。本イベントにより、「すき焼き応援県」である本県のすき焼きがギネス世界記録に認定されることで、国内だけでなく世界に対して「ぐんまのすき焼き」がPRされることが期待されます。

また、この他にも「ぐんまのすき焼きPV」が都内と県内の各所で放映されます。都内では、平成30年11月15日(木)～11月29日(木)にかけて、渋谷駅周辺の大型ビジョン8カ所で1時間に2回、15秒のPVが放映されます。県内では平成30年12月17日(月)～平成31年2月3日(日)まで、イオン高崎やイオン太田、けやきウォーク、スマーク伊勢崎で1時間に4回、30秒のPVが放映され、都内と県内の消費者に対して「ぐんまのすき焼き」をPRします。

「ぐんま・すき焼きアクション2018」では、この他にも「ぐんまのすき焼き」PRに向け様々な取組を実施しており、平成26年の「すき焼き応援県宣言」から5シーズン目を迎える本年度は、今まで以上に「ぐんまのすき焼き」の魅力を発信していきます。



渋谷駅前でのPV放映の様子